

寄付者への礼遇について

ご寄付のお申込み時に記入いただきましたご芳名を、「寄付者芳名録」上にて掲載いたします。（※なお、これまでは紙媒体で発行しておりましたが、それを廃止し、2025年3月よりWeb掲載へ移行することといたしました。）また、個人様から高額のご寄付を賜った場合、名誉称号贈呈の対象とさせていただきます。それぞれ、詳細につきましては、ウェブサイト（<https://kifu.waseda.jp/privilege>）をご覧ください。



詳細ウェブサイト

寄付金控除（税制上の優遇措置）について

1. 所得税および所得の寄付金による控除

早稲田大学への寄付金は文部科学省より寄付金控除の対象となる証明を受けています。寄付金控除には、下記の[A]税額控除制度と[B]所得控除制度の2種類があり、確定申告の際には、寄付者ご自身においてどちらか一方の制度をご選択ください。

[A]税額控除制度（確定申告では、「公益社団法人等寄付金特別控除」に該当します）

所得税率に関係なく所得税額から直接控除されるため、多くの方において、[B]所得控除制度と比較して減税効果が大きくなります。

1. 寄付金額が年間2,000円を超える場合、その超えた金額の40%に相当する額が、当該年の所得税額から控除されます。

（寄付金額×1 - 2,000円）×40% = 所得控除額×2

※1 控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の40%が上限となります。

※2 所得税控除額は、その年の所得税額の25%が上限となります。

2. 確定申告の際には、①『税額控除に係る証明書(写)』と、②本学発行の『領収書』が必要となります。

[B]所得控除制度

所得控除を行った後に所得税率をかけるため、所得金額に対して寄付金額が大きい場合に減税効果が大きくなります。

1. 寄付金額が年間2,000円を超える場合、その超えた金額が、当該年の所得税額から控除されます。

（寄付金額×3 - 2,000円） = 所得税控除額

※3 控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の40%が上限となります。

2. 確定申告の際には、①『特定公益増進法人証明書(写)』と、②本学発行の『領収書』が必要となります。

2. 個人住民税の寄付金による控除

早稲田大学へご寄付された翌年1月1日のご住所により、個人住民税控除が適用される自治体がございます。

税制上の優遇措置について、本学寄付ウェブサイトにてさらに詳しい説明をご覧ください。

<https://kifu.waseda.jp/privilege/exemption/>

早稲田 寄付金控除

検索



人間科学部 eスクールの最新情報をウェブサイトでは是非ご覧ください。

eスクール公式ウェブサイト <https://dpt-e-school.w.waseda.jp/> eスクール20周年記念ウェブサイト

<https://e20.humsci-waseda.jp/>



早稲田 eスクール

検索



早稲田 eスクール 20周年

検索



お問い合わせ先

寄付の手続き
に関すること

早稲田大学総長室社会連携課

TEL: 03-3202-8844

E-mail: kifu-ml@list.waseda.jp



寄付の目的や使途
に関すること

早稲田大学人間科学部eスクール事務局

TEL: 050-3146-8405

E-mail: e-school-jimu@list.waseda.jp



早稲田大学 人間科学部 eスクール奨学資金へのご支援のお願い



早稲田大学人間科学部 eスクールの教育理念に賛同くださる皆様へ

平素より早稲田大学人間科学部eスクールへ多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

人間科学部eスクールは、2023年で20周年を迎えました。スクーリングを除くほとんどの課程をeラーニングで行う日本初の通信教育課程として誕生して以来、幅広い年齢層の社会人や、国内外で活躍する若者に対しても学びの門戸を開き、生涯にわたる学習機会を提供し続けています。

このような学びの機会を経済面で支えているのが、校友をはじめとする皆様からのご寄付による「eスクール一般給付奨学金」と「eスクール特別給付奨学金」です。「eスクール一般給付奨学金」は、1単位当たり1万円（上限半期20万円）の給付を通じて、幅広い学生の学びを後押ししています。また、「eスクール特別給付奨学金」は、障がいや疾病で通学が困難な方、児童養護施設出身者、福祉・介護・医療分野で働きながら学ぶ方を対象に、その目標達成を支えています。

しかしながら、現状の支給規模を継続した場合、運用の継続が難しく、1年後には奨学生新規募集を停止しなければならない見通しです。

これまで多くの学生が奨学金を受け、それぞれの夢を実現してきました。様々な事情により進学を諦めたり、不安定な状況に置かれている学生を支えるためには、皆様のさらなるご支援が不可欠です。

未来の人間科学部eスクール生に安心して学べる環境を届けるため、募金の趣旨をご理解いただき、校友ならびにeスクールを応援してくださる皆様のご支援とご助力を賜りますようお願い申し上げます。

早稲田大学 人間科学部 学部長

扇原 淳

奨学生の声①：在学生

氏名 K. H.
2019年度 入学 2025年度 在学中

【奨学金を申請したきっかけ】

私は小さい頃から、得意不得意な科目はあったものの、勉強が好きでした。高校卒業後、社会人として働きながらも好きな勉強は続けたいと思い、大学へ進学しました。入学当初は母から支援してもらっていましたが、母子家庭であるため少しでも母の経済的な負担を減らしたく、現在は働きながら学費や生活費を工面しております。

しかし自分の収入と学費の兼ね合いで学ぶ範囲がある程度制限する必要があったため、広く様々な分野で学びたいと思い奨学金を申請しました。

【奨学金の使い道】

奨学生として採用していただけたお陰で、興味のある科目や新たに学びたいと思った分野の科目を、もう一歩踏み込んで受講することが出来ました。更に、いただいた奨学金は新たな科目を追加するだけではなく、教材の購入費にも当てさせていただいております。学びの場だけでなく、購入させていただいた教材も含めて、とても有意義で人生にとって糧となるような経験をさせていただいていると感じております。

【早稲田大学人間科学部eスクールの良さ】

人間科学部eスクールの良さは「働いていても、どこにいても、学ぶことができる」ところです。私が、社会人として働きながら勉強を続けられているのはeスクールという、パソコンとインターネットと意欲があればいつでも学べる環境と、親身になってサポートをしてくださる先生や教育コーチ、事務局の方々の存在があるからです。通学制と遜色ない学習環境で、人間科学部の学生として社会や人間の多様な問題に対して柔軟に対応するための力を養えます。

【今後の進路・将来の展望】

今後は専門ゼミへ所属し、これまで学んできた分野をさらに専門的に深く探究し、具体的な社会問題へのアプローチ方法を研究していきたいと考えております。将来は、専門ゼミやそのほか人間科学部eスクールでの学びを活かし、社会の一員として、特に子ども福祉に関する活動をしたいと考えております。具体的には、地域や経済的な理由での教育や体験の格差をなくす活動を現在の仕事と両立させる、もしくは仕事に学術的な視点を取り入れながら行いたいと考えています。

奨学生の声②：卒業生

氏名 K. M.
2021年度 入学 2025年度 卒業

【奨学金を申請したきっかけ】

私は、早稲田大学の人間科学部で学びたいと思っていましたが、コロナ禍の影響で、上京することを諦め、家で学べるeスクールに進学を決めました。ただeスクールの学費は、基本的に通学生と変わりがなく、その上ネットワーク環境は必須となります。よって、多額の出費があることから、日本学生支援機構の奨学金を借りながら、進学する予定でした。入学後に、My Wasedaの情報で「eスクール一般給付奨学金」について知り、申請しました。

【奨学金の使い道】

仕事をしながらの学業になりますので、限りがあります。eスクールの学費は、通学生と変わりなく、自分の給料だけでは、まかなうことができないために奨学金を学費に使用しています。またeスクールであることから、ネットワーク環境は必須となります。そのため、学業をする上で必要な機器・教材にも奨学金を使用しています。そして、地方に住んでいることから移動費などにも充てています。

【早稲田大学人間科学部eスクールの良さ】

「eスクール」と聞くと、1人で学習をしていると思われるかもしれませんが、完全に1人でありません。それぞれの科目で受講生のみなさんとディスカッションを行いながら、学ぶことができます。さまざまな意見を聞くことができ、たくさんの刺激をもらえ、勉強になることばかりです。また、学習時間を自分のライフスタイルと合わせることができます。仕事との両立も大変ではありますが、出来るのだと思いました。

【今後の進路・将来の展望】

私は将来、自分自身の好きなものを融合した研究をすることを目標にしています。まだまだ漠然ではありますが、大学院進学を視野に入れて、今後の進路を考えています。現在、「推し活」と「言語コミュニケーション」に関する研究を行っています。自分自身の好きなものである「推し活」を人間科学的視点から視ることは非常に興味深く、この研究を続けて、もっと探究していきたいと思っています。

人間科学部 eスクール奨学資金 寄付要項

寄付金額

個人様 1口 10,000円 (1口以上、できまして継続してのご協力をお願いいたします。)
※1万円未満のご寄付につきましても有り難く受けいたします。
法人・団体様 1口の金額は特に定めておりません。

本学へのご寄付については、税制上の優遇措置を受けることができます。下記いずれかの方法でお申込みいただき、本学で入金の確認ができ次第、確定申告の際に必要な『領収書』『税額控除に係る証明書(写)』『特定公益増進法人証明書(写)』を郵送いたします。

■申込方法

専用フォームより寄付のお申込みをお願いいたします。銀行振込、クレジットカード、インターネットバンキング決済(ペイジー)、コンビニ決済等、各種決済方法をご選択いただけます。

※紙の寄付申込書をご希望の場合は、社会連携課メール(kifu-ml@list.waseda.jp)にて、その旨お知らせください。

▼専用フォーム

「早稲田 寄付」で検索、または右の二次元バーコードから本学寄付ウェブサイト(<https://kifu.waseda.jp/>)へアクセスしてください。



二次元バーコード

①「寄付する」ボタンをクリック



②『下記の条件に同意し「寄付を申し込む」』をクリック



③画面の指示に従ってお申込みください。

寄付情報入力

申込者区分: 個人

寄付の種類: 奨学金

指定先: 人間科学部eスクール一般給付奨学資金

寄付方法と寄付金額: 10,000円

下記をご指定ください。

申込区分: 個人

寄付の種類: 奨学金

指定先: eスクール一般給付奨学金

寄付方法と寄付金額: 金額は任意で設定いただけます。クレジットカード決済であれば1度のお申込みで毎年/毎月の継続のご寄付も選択可能です。

法人様・団体様からも同様に寄付のお申込みをいただくことが可能です。

※寄付金のお振込みは電信振込、または銀行振込のみの対応となります。

※法人様からのご寄付については、寄付金額を当該事業年度の損金に算入することができます。